

彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, November, 2011

課長：佐藤 裕久 *H. Sato*

幹事：下元 繁男 *S. Shimomoto*

○ 11月の状況（佐藤）

☆ 45P/Honda-Mrkos-Pajdušáková

彗星課メーリングリスト（oaa-comet ML、以下同じ。）等に寄せられた報告は次のとおり。

11月4日 18:21、関勉 OAA 会長から「11月3～4日の文化の日あたりは一年中で最もお天気の良い頃ですが、今年は例外で、まだ雲の多い夏日が続いています。ここ2～3日はまだ悪天が続くようです。しかしそうは待てじと、今朝は45Pを追っかけてみました。極めて悪い条件でしたが気流は抜群に安定し良く見えました。彗星は乙女座の銀河の多い低空を急速に南下しています。午前5時 70cm の筒は、ほとんど水平の形で彗星を捉えました。暗いですね。コマも可なり小さくなっています。尾は幽かにPA305度の報告に1.5'ほど伸びています。…急遽撮影した彗星ですが、この時は薄雲が流れていて透明度が悪いです。しかし目の覚めるようなブルーは印象的です。このあたりは恒星の少ないところで、位置の測定は苦労しています。なお写真等級はm2で13-14mです」と報告があった。

13日 23:50、佐藤英貴氏（東京都大田区）から「45Pは急速に減光してきました。核はしっかりしていますが、コマが希薄になりました」とのコメントと位置観測報告があった。

17日 12:28、張替憲氏（千葉県船橋市）から「45Pは薄明前の低空にあり透明度の影響を受けました。青緑色のコマから約10分の尾が伸

びていますが暗くなってきました」とのコメントが他の彗星とともにあった。

28日 18:29、吉田誠一氏（神奈川県横浜市）は、他の彗星と一緒に「非常に小さく、かすかになりました」と報告された。

30日 00:01、高橋俊幸氏（宮城県栗原市）からは「11/26は冬型の気圧配置も弱まり、ほぼ一晩中好天に恵まれました。…45Pはコマの直径が30"弱で、PA295度方向に15'程の淡い尾が伸びています。集光度は中程度でしょうか。さほど悪い印象はありません…」と他の彗星の位置観測とともに報告された。

☆ P/2010 UH₅₅ (Spacewatch)

11月30日 11:31 着のCBET 2923によると、Spacewatch サーベイによって2010年10月29日に外見上小惑星状天体として発見され、小惑星センターによって2010 UH₅₅と仮符号がつけられたが彗星活動がされていることがわかった。

CBETに先立ち、2010年12月14日 00:42、佐藤英貴氏から「2010 UH₅₅は周期17年の軌道を動く特異小惑星で、彗星状に写ったのですが、S. Foglia氏等がE10 (Faulkes South, 2.0-m f/10 RC)で観測したところコマは写らなかったそうです」とのコメントと2010年11月17日 UTの位置観測報告を受けていた。

11月13日 23:50、同じく佐藤氏から「昨年発見された2010 UH₅₅は予報光度より1.5等明

るく、彗星状を呈しているように見えますが、なかなか確認がとれません。Faulkes が使用可能になれば、観測してくれるようですが、次の新月後でしょうね」と位置観測とともに情報が寄せられた。

以上のように、最初に佐藤英貴氏が 2010 年 11 月 17.4 日 UT に RAS 天文台 (Mayhill 近郊, ニューメキシコ州) の 0.50-m f/6.8 反射の遠隔操作で得た CCD 画像からこの天体の西側がソフトで 12" の尾の気配があるように見えていた。佐藤氏が 2011 年 11 月 3.5 日に 0.51-m f/4.5 反射によって適度に集光ある 40" のコマと p. a. 290° に 55" の尾があると観測するまで彗星活動は確認されずにいた。

他に、Luca Buzzi (Varese, イタリア; 0.60-m f/4 反射) ら CCD 位置観測者によって彗星状と観測され彗星と確認された。

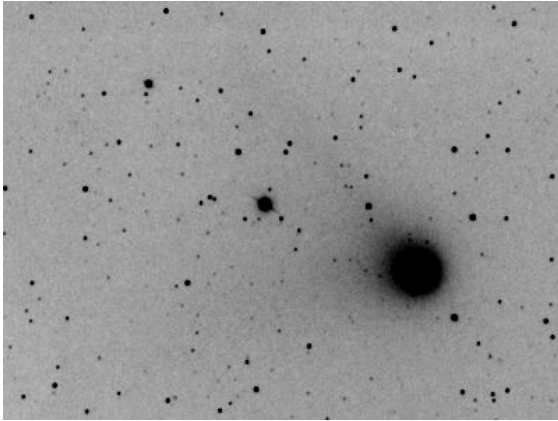
○ 11 月に発見された彗星

☆ P/2011 V1 (Boattini) 11 月 1.30 日 UT、A. Boattini は、Mt. Lemmon の 1.5-m 反射望遠鏡で得た CCD 画像から、かなり強い集光で 4" のコマのある 19.2 等の彗星を発見した。小惑星センターの 'NEOCP' ウェブページに掲載後、T. H. Bressi (Spacewatch 1.8-m f/2.7 反射) や佐藤英貴氏 (東京都大田区, RAS 天文台, Mayhill 近郊, ニューメキシコ州, 0.51-m f/4.5 反射の遠隔操作) ら CCD 位置観測者によって彗星状と観測された (CBET 2893, 2011 Nov. 3)。

☆ P/2011 W1 (PANSTARRS) Richard Wainscoat と Larry Denneau の通報によると、11 月 26.54 日 UT、N. Primak, A. Schultz, S. Watters, J. Thiel と T. Goggia がハワイ Haleakala の 1.8-m Ritchey-Chretien "Pan-STARRS 1" 望遠鏡で得た CCD 画像から 20.1 等の彗星を発見した。この天体のイメージは近く視野の恒星と比較して明らかにソフトで点の広がりがあった。小惑星センターの 'NEOCP' ウェブページに掲載後、L. Buzzi (Varese, イタリア; 0.60-m f/4.6 反射) や佐藤英貴氏 (東京都大田区, RAS 天文台, Mayhill 近郊, ニューメキシコ州, 0.51-m f/4.5 反射の遠隔操作) ら CCD 位置観測者によって彗星状と観測された (CBET 2919, 2011 Nov. 28)。

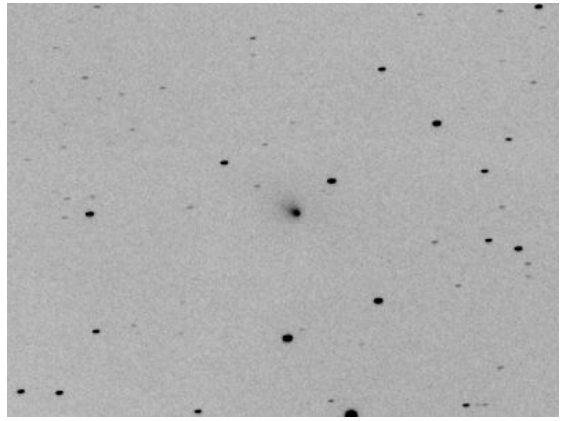
☆ P/2011 W2 (Rinner) Claudine Rinner (Ottmarsheim, フランス) は、11 月 28.13 日 UT、モロッコ, Marrakech 近郊の Oukaimeden 天文台の 0.5-m f/3 反射による CCD 画像から p. a. 293° に 1' の尾のある 17.9 等の彗星を発見した。小惑星センターの 'NEOCP' ウェブページに掲載後、佐藤英貴氏 (東京都大田区, RAS 天文台, Mayhill 近郊, ニューメキシコ州, 0.25-m f/3.4 反射の遠隔操作) ら CCD 位置観測者によって彗星状と観測された (CBET 2922, 2011 Nov. 29)。

他に明るい彗星は、213P/Van Ness, C/2008 FK₇₅ (Lemmon-Siding Spring) 等であった。



(写真 a) C/2009 P1 (Garradd)

2011, 11, 26 17h56.0m-18h16.5m (JST)
 exp. 60s×14 TOA130 + CCD
 三重県伊賀市上野 田中利彦氏



(写真 b) 78P/Gehrels

2011, 11, 26 19h50.0m-20h10.5m (JST)
 exp. 60s×14 TOA130 + CCD
 三重県伊賀市上野 田中利彦氏

● 眼視等観測報告

C/2009 P1 (Garradd) (写真 a)

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Nov.	16.44	7.8	2.6'	6	-	-	4/5	-	26×10-cmB	永島和郎	①
	24.38	7.8	7	7	-	-	-	-	36×40-cmL	吉田誠一	②
	25.38	7.7	7	7/	-	-	-	-	36×40-cmL	吉田誠一	
	25.40	7.7	3.0	6	5.5'	65°	4/5	-	26×10-cmB	永島和郎	③

C/2010 G2 (Hill)

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Oct.	26.70	9.9	4.6'	4	-	-	4/5	3/5	EOSX3*	張替憲	④
	28.73	10.6	2.2	4	-	-	3/5	4/5	EOSX3*	張替憲	④
	31.70	10.3	2.2	4	-	-	3/5	3/5	EOSX3*	張替憲	④
Nov.	3.70	10.7	2.0	4	-	-	2/5	4/5	EOSX3*	張替憲	④
	4.73	11.3	2.1	4	-	-	2/5	4/5	EOSX3*	張替憲	⑤
	7.82	11.6	1.3	2/	-	-	3/5	-	79×30-cmL	永島和郎	⑥
	21.69	11.0	1.4	3/	-	-	4/5	-	79×30-cmL	永島和郎	⑥
	21.70	10.9	1.7	4	-	-	4/5	2/5	EOSX3*	張替憲	④
	24.56	9.9	7.2	3	-	-	-	-	36×40-cmL	吉田誠一	⑦
	25.42	9.9	6	3	-	-	-	-	36×40-cmL	吉田誠一	
	25.54	11.1	1.6	4	-	-	4/5	-	61×30-cmL	永島和郎	③
	25.70	11.3	2.1	4	-	-	4/5	2/5	EOSX3*	張替憲	④

C/2010 S1 (LINEAR)

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Nov.	24.59	13.6	0.3'	6	-	-	-	-	257×40-cmL	吉田誠一	⑧
	25.41	13.6	0.6	6	-	-	-	-	144×40-cmL	吉田誠一	

C/2011 Q4 (SWAN)

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Nov.	24.84	13.2	0.8'	2/	-	-	-	-	257×40-cmL	吉田誠一	

21P/Giacobini-Zinner

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Nov.	25.37	12.2	1.3'	4	-	-	-	-	144×40-cmL	吉田誠一	⑨

29P/Schwassmann-Wachmann

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Nov.	25.85	13.6	0.7'	3/	-	-	-	-	257×40-cmL	吉田誠一	⑩

45P/Honda-Mrkos-Pajdušáková

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Oct.	26.80	9.9	2.1'	6	9'	292°	4/5	3/5	EOSX3*	張替憲	⑪
	28.82	10.1	2.3	6	9	293	3/5	4/5	EOSX3*	張替憲	⑫
	31.79	10.2	2.6	6	11	295	3/5	3/5	EOSX3*	張替憲	⑫
Nov.	3.83	11.7	1.5	5	1.5	-	3/5	5/5	127×70-cmL	関勉	
	4.83	11.2	2.0	4	-	-	2/5	4/5	EOSX3*	張替憲	⑬
	24.81	13.8	1.5	-	1.5	300	-	-	70-cmL+**	関勉	
	25.83	13.5	0.6	2	-	-	-	-	257×40-cmL	吉田誠一	⑭

49P/Arend-Rigaux

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Oct.	28.83	13.8	0.8'	3	-	-	3/5	4/5	EOSX3*	張替憲	④
	31.71	12.4	1.5	3	-	-	3/5	3/5	EOSX3*	張替憲	④
Nov.	3.73	11.7	2.1	4	-	-	2/5	4/5	EOSX3*	張替憲	④
	21.70	12.8	1.7	3	-	-	4/5	2/5	EOSX3*	張替憲	④
	24.83	13.3	1.2	3/	-	-	-	-	144×40-cmL	吉田誠一	⑮
	25.73	14.2	0.9	3	-	-	2/5	3/5	EOSX3*	張替憲	⑤
	25.83	13.0	1.2	4/	-	-	-	-	144×40-cmL	吉田誠一	

78P/Gehrels (写真 b)

2011	UT	m1	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
Nov.	16.52	12.2	0.5'	3	-	-	4/5	-	79×30-cmL	永島和郎	①
	24.41	10.9	2.0	6	-	-	-	-	144×40-cmL	吉田誠一	⑯

- *200-mm f/2.8 lens ** D700 ① 観測地：奈良県 上北山村（北）H= 950m ② 集光がとても強い
 ③ 観測地：奈良県 上北山村（東）H= 640m & 630m ④ 160秒露出 ⑤ 160秒露出、霧あり
 ⑥ 観測地：三重県 松阪市高見山東 H= 630m ⑦ 淡く大きく拡散している
 ⑧ 小さいが、意外と見やすい ⑨ 透明度が良いと、意外と良く見える ⑩ 暗く小さい拡散状
 ⑪ 80秒露出 ⑫ 100秒露出 ⑬ 100秒露出、霧あり ⑭ 非常に小さく、かすか
 ⑮ 思ったより暗い ⑯ 集光が強く見やすい